



かがやき

TEL(082)428-3564 Fax(082)428-1451

挑戦！していこう

前期後半がスタートし、子供たちは、全校朝会で学校長から「挑戦すること」について話を聞きました。学校長は、夏休み前に「夏休みは毎日がチャレンジデー。自分で計画を立てて時間を大切に」と話したことを振り返り、この夏休みでの経験は確実に力や心をつくってくれていること、さらに伸ばしてほしいことを話しました。

○たすけあう…「友達と仲良くするために、クラスをよくするために、ふるさと八本松のために、何ができるだろう」と考え、行動する

○くじけない…「きらいだからやらない」「どうせ自分はできない」ではなく「まずはやってみよう」「こうすればできるかも」と考え続ける。

○すすんでまなぶ…1時間の授業を大切にする。授業でよく聞き、考え、表現していく。

子供たちの「挑戦する力」を伸ばしていけるよう、職員全体で指導・支援していきます。児童のより良い育成に向けて、保護者の皆様や地域の皆様には、引き続きご支援とご協力をお願いいたします。



市内水泳記録会 がんばりました



8月4日(火)、市内水泳記録会が黒瀬屋内プールで行われました。本校からは、標準記録を見事突破した10名の6年生が参加しました。どの学校からも強化練習で鍛えた子供たちが集まり、会場は大変な盛り上がりでした。八本松小学校の子供たちも、自己ベストを更新しようと一生懸命に泳ぎました。市の大会という大舞台に緊張しながらも、一人一人が練習の成果を発揮することができました。また、惜しくも大会には出場できませんでしたが、強化練習に積極的に参加し、自己記録を更新しようと頑張った子供たちもいました。入賞者は次の通りです。

- 男子25mクロール 5位 <17.4 秒>
- 女子25m平泳ぎ 6位 <26.7 秒>
- 男子50mクロール 6位 <37.4 秒> 8位 <37.7 秒>
- 男子50m平泳ぎ 2位 <47.3 秒>
- 男子リレー 10位 <76.4 秒>
- 女子リレー 10位 <83.3 秒>

地域の皆様に感謝

7月末から8月初めにかけて、土久岡様に、本館玄関・ピロティ・体育館周りの草刈り等の清掃を八本松おやじの会の皆様には7月26日(日)に、体育館の柱や外ロッカーのペンキ塗りや縄跳びジャンプ台を新しく作る作業を、また、8月23日(日)には、東館裏の法面やプール周りや体育館周りの草刈りをしていただきました。子供たちを毎朝迎える玄関はピカピカに明るくなり、体育館やプールの周りの草はすっきりとし、ペンキを塗っていただいた柱やロッカーは、美しく使いやすいものとなりました。土久岡様は「八本松小学校を市内で一番きれいな学校にしたい」といつも言われて、作業してくださっています。暑い中、作業をしてくださった地域の皆様には、いつも学校のことを支えていただいています。本当にありがとうございました。



広域交流型オンライン学習(防災)に参加しました

9月9日、4年生が、広島大学 EVRI と連携した広域交流型オンライン学習に参加しました。今回のテーマは「風水害からくらしを守る」で、4年生は「自然災害からくらしを守るー1人ひとりの準備と訓練だけで命を守れるかー」というめあてのもと、学習をすすめました。県内外の学校(北海道5校、神奈川1校、長崎1校、鹿児島5校、広島県6校、東広島市12校、広島大学、北海道大学等)と、なんと1000人を超える参加者で、オンラインで各校をつなぎました。途中で、鹿児島県の硫黄島学園と、北海道の青苗小の発表を聞いて、児童は、風水害が発生する仕組みや地域で起こり得る災害について考え、自分たちの命や暮らしを守るために何ができるのかを話し合いました。学習では、同時に授業を行っているため、他校の児童の考えに触れたり、中継で硫黄島、奥尻島の施設を紹介してもらったりすることで、多様な視点から防災について考えることができました。学習を通して、「早めの避難が大切」「家族でも防災について話し合いたい」などの声が聞かれ、防災への関心を高めることができました。ご家庭でも、非常時の連絡方法や避難場所について話題にしていただければと思います。今後は5年生が地域の方々と共に治山ダムの見学も行う予定です。災害時に落ち着いて行動できるよう、防災意識を高める学習を続けていきます。



「平和学習バス」報告会

9月2日、全校朝会で、6年生の□さんと□さんが平和学習バスに参加した様子を報告してくれました。今年度は全校登校日を実施せず、7月に各学年で平和学習を行いました。その際に折った折り鶴を集めて一つにし、「原爆の子の像」の周りの世界中から寄せられた千羽鶴を掛けるための折り鶴ブースに捧げました。この時の様子や、原爆資料館の見学のこと、被爆体験講和の話など、自分たちが体験したり考えたりしたことについて、写真を交えながら発表してくれました。全校児童で改めて、平和の大切さについて考えた時間となりました。裏面に、作文を掲載しています。



教育相談

お子様のことや子育ての悩み等、気になることや心配なことがおありの時は、遠慮なく八本松小学校にご連絡ください。関係教職員や心のサポーター、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーがお話をお聞きし、一緒に考えます。9・10月の相談窓口は次のとおりです。

予約は、学校(428-3564 教頭)へ

◎「心のサポーター相談日」毎日【心のサポーター】牧野先生(月・火・木・金)根山先生(水・木)
SSR「スペシャルサポートルーム」で待っています。

◎「スクールソーシャルワーカー相談日」【スクールソーシャルワーカー】下手先生(毎週火曜日)
9/29(火) 10/6(火) 20(火) 27(火) 11/10(火) 13:15~16:15

◎「スクールカウンセラー相談日」【スクールカウンセラー】谷田先生(毎月1回木曜日)
10/1(木) 12/3(木) 13:30~16:20 11/5(木) 10:30~11:30

※その他の木曜日には、原小学校や八本松中学校でも予約を受け付けることができます。ご希望のある方は、八本松小学校までご連絡ください。

平和を築くために、私にできること

八本松小学校 6年

私は平和学習バスに参加して、たくさんのことを学びました。その中でも特に心に残っているのは、広島県立賀茂高等学校の高校生の説明を聞きながら回った、碑めぐりです。たくさんの方の中に、「原爆の子の像」がありました。原爆の子の像は、二歳のころに被爆し、その十年後に亡くなってしまった佐々木禎子さんをモデルに作られた像です。佐々木さんは、折り鶴を千羽折ると願いが叶うと信じて鶴を折り続けたのにもかかわらず、願いが叶わず亡くなってしまったそうです。その像の周りには、たくさんの方の千羽鶴が納められていました。どれだけ多くの方が平和を願っているのだらうと思うと、「平和な世界を築かなければならない」と強く感じました。

碑めぐりの他にも、広島平和記念資料館の見学や被爆体験講話でも、学んだことがたくさんありました。広島平和記念資料館には、仲ちゃんの三輪車や、黒く焦げたお弁当などが展示されていました。私はそれを見て、自分よりも小さな子供が原爆で命を落としてしまったことや、まだ子供なのに国のために毎日働いていた人がたくさんいたことを知り、日常を一瞬にして奪ってしまう核兵器や戦争を絶対に許せないと思いました。また、被爆体験講話では、被爆体験証言者の辻 靖司さんから、戦時中の生活についていろいろな話を聞きました。辻さんのお話を聞くと、毎日十分な量が出てくるご飯や、安心して生活場所があることは、当たり前ではないと、改めて思うことができました。

この学習を通して私は、戦争の恐ろしさや平和の大切さについて、「自分事」として、考えることができました。佐々木さんや仲ちゃんは、なぜ、当たり前の日常を奪われてしまったのでしょうか。何があっても、力で解決してはいけません。価値観が違う人ともよく話し合う。それが今の私にできる、平和への第一歩です。

世界を平和にするために

八本松小学校 6年

私は、平和学習バスに参加し、広島平和記念公園と広島平和記念資料館を訪れました。行く前は少し緊張していましたが、今の私たちが絶対に忘れてはならないことをたくさん学ぶことができました。

現地に到着すると、広島県立賀茂高等学校の3年生に案内していただきながら、碑めぐりをしました。原爆死没者慰霊碑などの様々な慰霊碑を巡り、それぞれに込められた人々の願いを知ることができました。碑めぐりが終わった後、被爆体験証言者の辻 靖司さんに被爆体験講話をしていただきました。原子爆弾の影響で、病気になってしまった兄。その兄の苦しむ姿を見て、辻さんはとても悲しい気持ちになったそうです。私にも弟がいますが、もしも、私が辻さんの立場で、弟が辻さんのお兄さんようになっていたら…。そんなことがあったら、私は絶対に許せません。辻さんのお話を聞く中で、当時の人々の苦しみが痛いほど伝わり、二度と戦争を繰り返してはいけないという気持ちを、強くもちました。

その後、広島平和記念資料館に入りました。そこには、焼け焦げた三輪車や、ボロボロになった服などのたくさんの方の遺品が展示されていました。展示されていたものの多くは、私と同じくらいの年齢の子供たちの遺品でした。当たり前に送っていた毎日が、一瞬にして奪われたということを知り、とても胸が苦しくなりました。

これまでの私は、毎日学校に行って、おいしいご飯を食べて、家族や友達と笑って過ごすのが当たり前だと思っていました。しかし、この日常こそが平和そのものであり、とても幸せなことなのだと、今回の平和学習バスで身をもって感じるすることができました。戦争を繰り返さないために、私たちは平和の大切さ、命の尊さを忘れてはいけないのだと思います。まずは、身近な人を大切にすること。自分にできることから始めて、平和な未来を築いていきたいです。

お知らせ ふるさと文化祭に、2年生出演予定

10月18日(日)第13回八本松ふるさと文化祭が八本松地域センターで行われます。ステージ発表や作品展示、バザーがあり、本校の2年生も10:55にステージ発表をする予定です。また、今年も抽選会前に、おやじの会の皆さんが、バンド演奏をしてくださいます。みんなで楽しい時間を過ごせると良いですね。詳細については、今後学年通信等でお知らせします。